

第24回 定時株主総会 **招集ご通知**

2019年3月1日から2020年2月29日まで

株主総会参考書類

招集ご通知添付書類

- ●事業報告
- ●連結計算書類
- ●計算書類
- ●監査報告

開催情報

日時:2020年5月20日(水曜日)

午前 9 時 受付開始 午前10時 開会

場所:千葉県千葉市美浜区ひび野2丁目3番 2 F

東京ベイ幕張ホール

会場が昨年と異なりますので、お間違えのないよう お願いいたします



株式会社イオンファンタジー

証券コード:4343

株主の皆さまへ

千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1

株式会社イオンファンタジー

代表取締役社長 藤原信 幸

第24回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

さて、当社第24回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席賜りますようご 通知申しあげます。

なお、当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申しあげます。また、当日ご出席いただけない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討くださいまして、同封の議決権行使書用紙に議案の賛否をご表示いただき、2020年5月19日(火曜日)午後6時までに到着するようご返送くださいますようお願い申しあげます。

敬具

記

- **1. 日 時** 2020年5月20日 (水曜日) 午前10時
- 2. 場 所 千葉県千葉市美浜区ひび野2丁目3番 2 F 東京ベイ幕張ホール
 - ※午前9時から受付を開始いたします。
- 3. 目的事項報告事項
- 1. 第24期 (2019年3月1日から2020年2月29日まで) 事業報告の内容および連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 2. 第24期 (2019年3月1日から2020年2月29日まで) 計算書類の内容報告の件

決議事項

第1号議案 取締役10名選任の件第2号議案 監査役4名選任の件

以上

◆インターネット開示のご案内

連結計算書類の「連結注記表」および計算書類の「個別注記表」は、法令および定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載しておりますので、株主総会招集ご通知添付書類には記載しておりません。

したがって、本招集ご通知の添付書類は会計監査人および監査役が会計監査報告および監査報告を作成するに際して監査をした連結計算書類および計算書類の一部であります。

◎事業報告、連結計算書類、計算書類および株主総会参考書類に修正すべき事情が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載させていただきます。

議決権行使に関するお願い

新型コロナウイルスによる感染症が流行しておりますので、株主総会へのご出席に際しましては、ご自身の体調をご確認のうえ感染防止にご配慮賜りますようお願い申し上げます。また、株主総会会場において、感染防止のための措置を講じる場合があります。何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルスによる感染症の流行等の諸事情により、 当日ご出席いただけない場合は、書面(郵送)により議決権をご行 使頂くことができますので、お手数ながら、後記の株主総会参考書 類をご検討の上、2020年5月19日(火曜日)午後6時までに議決 権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

A

書面による議決権の行使の場合



同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示の上、2020年5月19日 (火曜日)午後6時までに到着するようご返送ください。

В

当日ご出席の場合



同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。(ご捺印は不要です。) また、議事資料として本冊子をご持参ください。

目 次

招集ご通知 1
株主総会参考書類
(添付書類) 事業報告18
連結計算書類 連結貸借対照表46 連結損益計算書47 連結株主資本等変動計算書48
計算書類 貸借対照表49 損益計算書50 株主資本等変動計算書51
監査報告 連結計算書類に係る会計監査報告…52 計算書類に係る会計監査報告 …53 監査役会の監査報告54

- ※ご出席の株主さまへのお土産のご用意はございません。
- ※体調不良と思われる株主さまの入場をお断りする場合があります。

株主総会参考書類

第1号議案 取締役10名選任の件

取締役全員(10名)は、本総会の終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役10名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。

(取締役候補者の指名を行うにあたっての手続き)

取締役候補者については、社外取締役が委員長かつ過半数を占める指名・報酬諮問委員会で協議のうえ取締役会で決定し、本総会に提出しています。

1 藤原 信幸 再任

生年月日	1968年8月2	20⊟	所有する当社の株式数	4,200株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	2013年1月2014年1月2015年9月2017年5月	当社入社 永旺幻想(北京)児童遊 有限公司)董事総経理 同社董事長総経理 同社董事長 当社中国事業責任者 当社取締役 当社代表取締役社長(現	登楽有限公司(現永旺幻想 登楽 登任)	(中国)児童遊楽
取締役候補者の選任理由	藤原信幸氏は、長年にわたり海外事業に携わり、成長戦略の実現を推進してまいりました。これまでの豊富な経験と知識に基づき、成長戦略の実現を図り、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。			
特別の利害関係	藤原信幸氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。			

2 新田 悟



生年月日	1959年 1 月	5 ⊟	所有する当社の株式数	5,000株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	2010年 5 月 2011年 5 月 2012年 4 月 2012年 5 月 2013年 5 月 2017年 3 月 2017年 4 月 2017年 7 月 2018年 6 月	イオンアイビス株式会社 当社財経本部長 当社財経・管理本部長 当社常務取締役管理統括 永旺幻想(中国)児童遊 AEON FANTASY GRO PT.AEON FANTASY VIET 当社常務取締役グローバ	DUP PHILIPPINES,INC.取約 NDONESIA監査役 TNAM CO.,LTD.監査役 バル管理統括兼リスクマネジ バル管理統括兼管理本部長	爷役
取締役候補者の選任理由	新田悟氏は、長年にわたり財務・経理・会計分野に携わり、現在は財経・内部統制・リスクマネジメント等の業務を執行しております。これまでの豊富な経験と知識に基づき、財務成長戦略の実現を図り、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き、取締役候補者といたしました。			
特別の利害関係	新田悟氏と当社	tとの間には、特別の利害	関係はありません。	

3 藤原 徳也 興

生年月日	1970年 6 月	5 🖯	所有する当社の株式数	3,200株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	2009年3月2010年12月2011年9月2013年3月2017年3月2017年5月	当社入社 当社商品本部機械グルー 当社商品本部長代行 当社商品本部長 当社商品本部長 当社商品開発本部長 当社取締役 当社グローバル商品・新 当社常務取締役(現任) 当社国内事業責任者兼ア	ノープチーフマネジャー	. (現任)
取締役候補者の選任理由	藤原徳也氏は、長年にわたり商品分野に携わり、商品戦略の実現を推進してまいりました。現在は、国内事業責任者として、国内における事業の成長戦略の実現を推進しております。これまでの豊富な経験と知識に基づき、事業成長戦略の実現を図り、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。			
特別の利害関係	藤原徳也氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。			

4 田村 純宏 乗

1968年 5 月 5 E	3	所有する当社の株式数	7,300株
2008年3月 当 2009年3月 当 2011年2月 当 2012年4月 当 2012年5月 当 2014年5月 当 2014年9月 当 2015年5月 当 2015年9月 当 2016年5月 当 2017年5月 当 2017年5月 当	社商品本部景品グルー 社商品本部プライズグ 社西日本事業本部長 社西日本営業本部長 社取締役(現任) 社西日本営業本部長 社営業統括兼新規事業 社営業統括 社西日本営業本部長 社営業企画本部長 社営業統括 社開発本部長	・プチーフマネジャー ブループチーフマネジャー 新規事業開発本部長 開発本部長	
本部長として国内な経験と知識に基づ	外における成長戦略の づき、事業成長戦略の)実現を推進しております。)実現を図り、企業価値の向	これまでの豊富 列上にさらに寄与
田村純宏氏と当社は	との間には、特別の利	害関係はありません。	
	1993年12月 ジ2008年3月 当2009年3月 当2011年2月 当2012年4月 当2012年5月 当2014年5月 当2014年9月 当2015年5月 当2015年9月 当2016年5月 当2017年5月 当2020年3月 当日村純宏氏は、長本部長として国内な経験と知識に基するものと判断し	2008年 3 月 当社商品本部景品グルー2009年 3 月 当社商品本部プライズグ2011年 2 月 当社西日本事業本部長2012年 4 月 当社西日本営業本部長2012年 5 月 当社西日本営業本部長第2014年 5 月 当社営業統括第新規事業2014年 9 月 当社営業統括2015年 5 月 当社営業統括2015年 5 月 当社営業企画本部長2016年 5 月 当社営業企画本部長2017年 5 月 当社営業統括2017年 5 月 当社営業企画本部長2020年 3 月 当社グローバル開発本部田村純宏氏は、長年にわたり商品・営業本部長として国内外における成長戦略のな経験と知識に基づき、事業成長戦略のな経験と知識に基づき、事業成長戦略のするものと判断しましたので、同氏を引	1993年12月 ジャスコ株式会社(現イオン株式会社)入社 2008年3月 当社商品本部景品グループチーフマネジャー 2009年3月 当社商品本部プライズグループチーフマネジャー 2011年2月 当社西日本事業本部長 2012年4月 当社西日本営業本部長 2012年5月 当社西日本営業本部長 2013年12月 当社西日本営業本部長兼新規事業開発本部長 2014年5月 当社営業統括兼新規事業開発本部長 2014年9月 当社営業統括 2015年5月 当社西日本営業本部長 2015年5月 当社西日本営業本部長 2016年5月 当社営業統括

5 梶田 茂



生年月日	1958年10月25日	所有する当社の株式数	1,100株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	1981年11月 ジャスコ株式会社(現在2007年3月 タルボットジャパン株式2008年3月 泰波姿(上海)商貿有限2009年5月 当社人事グループチース2012年4月 当社人事総務本部長兼見2013年5月 当社でローバル事業推進2014年9月 当社アセアン事業責任者2016年3月 当社西日本営業本部長2017年5月 当社中国事業責任者(現金の12020年3月 当社中国事業責任者(現金の12020年3月 当社中国事業責任者(現金の12020年3月 対表の12020年3月 対象の12020年3月 対表の12020年3月 対表の12020年3月 対象の12020年3月 対象の120	式会社管理本部長 限公司総経理 フマネジャー リスクマネジメント担当 基本部長 香	
取締役候補者の選任理由	梶田茂氏は、長年にわたり人事総務・海外事業に携わり、現在は中国事業の責任者として、成長戦略の実現を推進しております。これまでの豊富な経験と知識に基づき、中国事業の成長戦略の実現を図り、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。		
特別の利害関係	梶田茂氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。		

6 小岩 涉



生年月日	1977年 3 月 7 日		所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	2013年 5 月 当社 2014年 8 月 当社 2016年 3 月 当社 2016年 4 月 AEC 2016年 4 月 AEC 2016年 6 月 AEC 2017年 5 月 当社 2019年 3 月 当社 2020年 3 月 当社 (重要な兼職の状 AEON FANTAS AEON Fantasy PT.AEON FANT	出業態開発グループも せグローバル事業推進 計新規事業開発本部長 せアセアン事業責任者 ON Fantasy (Thail AEON FANTASY I ON FANTASY GRO ON FANTASY (MA は取締役 (現任) は海外事業本部長兼イ	基本部長代行 そ代行 を兼インドアプレイグラウン land) Co.,Ltd.取締役(現代 NDONESIA取締役(現任) DUP PHILIPPINES,INC.取締 ALAYSIA) SDN.BHD.取締行 ンドアプレイグラウンド事 が、現任) NN.BHD.取締役会長 は、取締役 取締役	壬) 帝役(現任) 役会長(現任)
取締役候補者の選任理由	小岩渉氏は、長年にわたり事業開発分野に携わり、現在はアセアン事業の責任者として成長戦略の実現を推進しております。これまでの豊富な経験と知識に基づき、アセアン事業の成長戦略の実現を図り、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。			
特別の利害関係	小岩渉氏と当社との	間には、特別の利害	関係はありません。	

7 井関 義徳



生年月日	1967年7月8日	所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況		ャーランド(現当社)入社 レド(現当社)経営管理部長 大行	
取締役候補者の選任理由	井関義徳氏は、長年にわたり経理・コントロール分野に携わり、広報・IR室長を務め、現在は財経本部長として業務を執行しております。これまでの豊富な経験と知識に基づき、財務戦略の実現を図り、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。		
特別の利害関係	井関義徳氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。		

8 京極 武



生年月日	1971年 6 月25日	所有する当社の株式数	1,300株	
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	1994年 4 月 株式会社マイカル (現イオンリテール株式会社) 入社 1997年 9 月 株式会社マイカルクリエイト (現当社) 入社 2012年 4 月 当社人事グループゼネラルマネジャー 2014年 5 月 AEON FANTASY GROUP PHILIPPINES,INC.代表取締役社長 2018年 6 月 当社人事本部長 2019年 5 月 当社取締役人事本部長兼ダイバーシティ推進担当 (現任)			
取締役候補者の選任理由	京極武氏は、長年にわたり人事分野に携わり、海外子会社の社長を務め、現在は人事本部長として業務を執行しております。これまでの豊富な経験と知識に基づき、成長戦略の実現のための人事諸施策を推進し、企業価値の向上にさらに寄与するものと判断しましたので、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。			
特別の利害関係	京極武氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。			

9 大矢 和子	再任	社外取締役候補者	立役員候補者 社外取締役家	だ任年数 7年
生年月日	1950年 9 月	5 ⊟	所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	(重要な兼職 公益財団法人 朝日生命保険 株式会社エム	株式会社資生堂顧問 株式会社エムティーアイ 当社社外取締役(現任) 朝日生命保険相互会社社 株式会社ミライト社外監 国立研究開発法人宇宙船	会福祉事業財団理事長(現任) 「社外監査役(現任) 士外取締役(現任) 造査役(現任) 亢空研究開発機構監事	
大矢和子氏は、世界各国に事業展開する企業の経営者や監査役を務めるなど バルな企業経営における豊富な経験と高い見識に基づき、取締役会の審議 て、当社の経営に関する重要な事項について、積極的な意見・提言を行って す。これらのことから、継続して当社の経営を監督していただくことが最適 しましたので、同氏を引き続き社外取締役候補者といたしました。				会の審議におい を行っておりま

大矢和子氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

特別の利害関係

こ かぜ あきら 10 小風 明	再任 社外取締役候補者 独立	立役員候補者	松任年数 3年
生年月日	1954年 9 月12日	所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位、担当および 重要な兼職の状況	2007年 8 月 茨城県警察本部長 2011年10月 九州管区警察局長 2012年10月 日本証券業協会特別参与 2015年 5 月 国際剣道連盟理事(現任	京 (明経済産業省東北経済産業 所) (ピック委員会理事(現任) 会社顧問(現任) 道連盟監事(現任) 一ツ仲裁機構理事(現任) 等審議会委員(現任)	局)総務企画部長
社外取締役候補者の 選任理中	小風明氏は、長年にわたり警察行政の要員を歴任するなど豊富な経験と高い見識 て、当社の経営に関する重要な事項やし	載を有しております。取締役	会の審議におい

したので、同氏を引き続き社外取締役候補者といたしました。

小風明氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

ても意見・提言をいただき、当社の経営を監督していただくことが最適と判断しま

選任理由

特別の利害関係

- (注) 1. 当社は、大矢和子氏および小風明氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届出しております。両氏の再任が承認された場合は、当社は引き続き両氏を独立役員とする予定であります。
 - 2. 当社は、大矢和子氏および小風明氏との間で、会社法第423条第1項の責任につき、善意でかつ重大な過失がないときは、法令が規定する額を限度額として責任を負担する旨の契約を締結しており、両氏の再任が承認された場合は、当社は引き続き両氏と同契約を継続する予定であります。
 - 3. 社外取締役就任年数は、本総会終結時の年数になります。

第2号議案 監査役4名選任の件

たけがき よしひこ

監査役全員(4名)は、本総会の終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査 役4名の選任をお願いするものであります。

監査役候補者は次のとおりであります。

(監査役候補者の指名を行うにあたっての手続き)

監査役候補者については、社外取締役が委員長かつ過半数を占める指名・報酬諮問委員会で協議のうえ、監査役会の同意を得て、取締役会で決定し、本総会に提出しています。

1 竹垣 吉彦	再任 社外監査役候補者 社外	外監査役就任年数 1年	
生年月日	1958年 3 月12日	所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位および 重要な兼職の状況	1980年 4 月 株式会社ダイエー入社 2000年12月 株式会社長崎屋入社 同社管財人室部長 2008年 9 月 イオン北海道株式会社 同社経営企画室長 2009年 3 月 同社執行役員経営企画室 2011年 5 月 同社取締役 同社執行役員事業本部長 2012年 9 月 同社執行役員管理本部長 2015年 3 月 同社執行役員管理本部長 2016年 5 月 同社常務執行役員管理本部長 2019年 5 月 当社常勤監査役 (現任) 2019年 5 月 イオンエンターテイメン 2020年 3 月 永旺幻想 (中国) 児童遊(重要な兼職の状況) イオンエンターテイメント株式会社社 永旺幻想 (中国) 児童遊楽有限公司監	三長 ・ 兼新規事業推進部長 ・ 表 ・ 本部長兼ダイバーシティ推進 ・ ト株式会社社外監査役(現 ・ 生業有限公司監事(現任) ・ 外監査役 ・ 事	見任)
社外監査役候補者の 選任理由	竹垣吉彦氏は、長年にわたりイオン北海 業分野、管理分野を歴任され、同社の成 な経験と幅広い見識を生かし、経営全般 のと考え、同氏を社外監査役候補者とい	成長発展に寄与されました。 设における監督と有効な助記	これまでの豊富
特別の利害関係	竹垣吉彦氏と当社との間には、特別の利	害関係はありません。	

_	すぎもと	
7	杉本	茂次
	リン・ナ	

再任

社外監査役候補者

独立役員候補者

社外監査役就任年数 4年

生年月日	1951年7月1日	所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位および 重要な兼職の状況	1974年 4 月 等松・青木監査法人(野1978年 4 月 公認会計士登録 1989年 7 月 同監査法人パートナー記 2015年12月 同監査法人退職 2016年 1 月 杉本茂次公認会計士事務 2016年 5 月 当社監査役(現任)	 有限責任監査法人トーマッ (括 (現日鉄物産株式会社) 社タ	/) 入所
社外監査役候補者の 選任理由	杉本茂次氏は、公認会計士として監査法 わり、会計監査における豊富な経験と幅 と有効な助言をいただけるものと考え、 なお、同氏は、過去に会社の経営に関与 より、社外監査役としてその職務を適切	証い見識を生かし、経営3 同氏を社外監査役候補者 された経験はありませんだ	全般における監督 といたしました。 が、前述の理由に
特別の利害関係	杉本茂次氏と当社との間には、特別の利	害関係はありません。	

3 高橋 均

再任

社外監査役候補者

社外監査役就任年数 1年

生年月日	1957年 3 月2	23⊟	所有する当社の株式数	- 株	
略歴、地位および 重要な兼職の状況	2007年 5 月 2014年 5 月 2019年 5 月 (重要な兼職	同社西日本事業部事業部 同社取締役 同社取締役営業部営業部 同社取締役営業担当 リフォームスタジオ株式 当社監査役(現任)	(現株式会社未来屋書店) 身 羽長 羽長 式会社常勤監査役(現任)	₹北運営部長	
社外監査役候補者の 選任理由	髙橋均氏は、長年にわたり株式会社未来屋書店の事業に携わり、同社の成長発展に寄与され、現在はリフォームスタジオ株式会社の常勤監査役に就いております。豊富な経験と幅広い見識を生かし、経営全般における監督と有効な助言をいただけるものと考え、同氏を社外監査役候補者といたしました。				
特別の利害関係	髙橋均氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。				

4 馬場 俊彰 新田

生年月日	1959年12月24日	所有する当社の株式数	- 株
略歴、地位および 重要な兼職の状況	1984年 3 月 ジャスコ株式会社 (現イ2014年 3 月 イオンリテール株式会社 2016年 9 月 同社 I MO本部ビジネス2019年 3 月 同社スペシャリティスト2019年 6 月 同社専門事業本部管理部2019年 9 月 イオン株式会社サービス	上近畿・北陸カンパニー経営 くサポート部長 - ア事業開発部管理部長 3長	京企画部長
監査役候補者の 選任理由	馬場俊彰氏は、長年にわたりイオングル現を推進してまいりました。これまでの般における監督と有効な助言をいただけしました。)豊富な経験と幅広い見識を	を生かし、経営全
特別の利害関係	馬場俊彰氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。		

- (注) 1. 当社は、杉本茂次氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として同取引所に届出しております。 同氏の再任が承認された場合は、当社は引き続き同氏を独立役員とする予定であります。
 - 2. 当社は、杉本茂次氏との間で、会社法第423条第1項の責任につき、善意でかつ重大な過失がないときは、法令が規定する額を限度額として責任を負担する旨の契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合は、当社は引き続き同氏と同契約を継続する予定であります。
 - 3. 社外監査役就任年数は、本総会終結時の年数になります。
 - 4. 上記「略歴、地位および重要な兼職の状況」の欄には、当社の親会社であるイオン株式会社およびその子会社における現在または過去5年間の業務執行者であるときの地位および担当を含めて記載しております。

以上

事業報告

(2019年3月1日から) 2020年2月29日まで)

1. 企業集団の現況

(1) 当連結会計年度の事業の状況

① 事業の経過およびその成果

当社は、中長期に目指す姿を「子どもと家族の笑顔を広げるために、世界中に楽しい『あそびとまなび』を届けるオンリーワンのエデュテイメント企業」となることと定め、「あそび」と「まなび」を融合させたエデュテイメントの領域に挑戦しております。

当期はその実現に向けての重要な一年と位置づけ、次の成長基盤の構築に向けて、「事業領域の拡大と進化」「新規出店の推進」「国内外店舗活性化の推進」「中国事業の改革」 「国内の消費税増税対策」などに取り組みました。

当連結会計年度(2019年3月1日~2020年2月29日)は国内事業の売上が好調に推移し、業績を牽引しておりましたが、第4四半期連結会計期間に発生した新型コロナウイルスの感染症による影響が、特に中国事業の業績に大きく影響しました。

当期の当社および連結子会社7社の連結業績は、売上高は734億92百万円(前期比1.0%減)となりました。営業利益は32億11百万円(同31.0%減)、経常利益は23億87百万円(同44.5%減)、中国事業において10億95百万円の減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失は3億25百万円(前年同期親会社株主に帰属する当期純利益18億65百万円)となりました。

国内、海外ともに新規出店、既存店舗の活性化を推進する一方で、不採算店舗の閉店を 実施いたしました。これらの結果、2020年2月末の店舗数は国内435店舗、海外445店 舗の合計880店舗(直営店870店舗、FC等10店舗)となりました。

【国内事業】

国内事業は、売上高が前年同期比1.2%増、既存店伸び率2.3%増となりました。特に遊戯機械売上が既存店伸び率3.2%増と好調に推移しました。主な要因としては当期の戦略部門と位置づけたメダル部門において当社オリジナルのキッズマスメダルなど人気機種の導入、4月に実施した店舗別価格体系の見直し効果、季節ごとの機械改廃による品揃えの変更が功を奏した結果、既存店伸び率9.6%増と好調だったことに加え、プライズ部門は映画関連商材が堅調で既存店伸び率2.2%増を確保し、当社主力の2部門が好調に推移し

たことによります。また当期は既存店の強化策として34店舗の活性化および増床を実施した結果、実施店舗合計で前年伸び率は13.1%増となりました。

当期は8店舗の新規出店をいたしました。11月には当期のグループ外出店2店舗目となる進化版モーリーファンタジーを大阪駅前のヨドバシ梅田タワー「LINKS UME DA」にオープンいたしました。当店舗はスキッズガーデンに複数のエデュテイメントコンテンツを導入、キャッシュレス対応の店舗として順調な滑り出しとなっております。当期は過去最多となる7店舗の外部出店をいたしました。一方、不採算店舗21店舗の閉店を実施した結果、2020年2月末の店舗数は435店舗となりました。

新たな取り組みとして、ガチャコーナー「TOYS SPOT PALO」(10~30坪)を15ヶ所に展開いたしました。当社オリジナルの超大型筐体をフラッグシップにオリジナルカプセル玩具の導入を強化した結果、ガチャ部門の既存店伸び率は39.7%増と大幅に売上が拡大しております。

また今期の消費税増税対策として実施した経費削減効果は、年間計画3億27百万円に対し実績3億82百万円と成果を収めました。

以上の結果、国内事業における当期の業績は売上高598億56百万円(前期比1.2%増)、 営業利益44億75百万円(同2.6%増)となりました。消費税増税の影響や新型コロナウイル スの感染症による影響を受けながらも、売上高は過去最高、営業利益、経常利益は増益と なりました。

【中国事業】

中国事業は、前期第4四半期連結会計期間に実施したディスカウントセールの反動による単価低下の影響により、第1四半期連結会計期間の既存店売上伸び率が22.6%減と大幅なマイナスからのスタートとなりました。以降、当期より新たに取り組んだリデンプション方式(ゲーム結果に応じて景品交換可能なポイントを付与)の機械への切替えを推進、当期末時点で73店舗を完了しました。未導入店舗との前年伸び率比較で31.6ポイント増と改善の効果が出ており、今後も品揃えの見直しを推進してまいります。

またインドアプレイグラウンド施設の強化策として専任部署を設置し、31店舗の活性化を実施いたしました。併せてアセアンの強みであるインドアプレイグラウンドのノウハウをシームレスに中国に取り込みました。こうした結果、活性化実施店舗の売上高は前年伸び率22.2%増となりました。

当期は従来の積極出店から出店基準を厳格化する方針に転換し、19店舗の新規出店をいたしました。併せて不採算店舗16店舗の閉店を実施した結果、2020年2月末の店舗数は220店舗となりました。

こうした取り組みにより業績は回復基調に乗ってまいりましたが、1月に新型コロナウイルスの感染症に対する中国当局からの通達と子どもへの感染拡大の配慮から、直営全店舗を1月28日より期末まで一時休業いたしました。この期間が最大商戦である春節期間にあたり、業績に大きな影響を受けました。なお、一時休業期間中の固定費4億22百万円については店舗休止損失として特別損失に計上いたしました。

以上の結果、中国事業における当期の業績は、売上高76億42百万円(前期比20.8%減)、 営業損失11億98百万円(前年同期営業利益58百万円)となりました。

【アセアン事業】

アセアン事業は既存店強化を重点施策とし、計37店舗の活性化を実施するとともにSNSによるプロモーション、イベントの強化と接客のスキルアップに取り組みました。

国別ではタイが不採算店舗の整理が進み、既存店売上が好調に推移したため、新規出店の推進に取り組みました。ベトナムも活性化の効果等により売上高が増加しました。

一方、インドネシアは大統領選挙と不安定な社会情勢、フィリピンは麻疹、デング熱の流行と台風、火山噴火等の自然災害、マレーシアは競争環境激化の影響により、売上確保に苦戦しました。

アセアン事業の新規出店は26店舗となりました。併せて9店舗の閉店をした結果、2020年2月末の店舗数は225店舗となりました。

アセアン事業においても新型コロナウイルスの感染症による影響を受け、1月下旬より インドアプレイグラウンド(キッズーナ)を中心に来店客数が減少しました。

以上の結果、アセアン事業における当期の業績は、売上高62億12百万円(前期比8.3%増)、営業損失81百万円(前年同期営業利益2億33百万円)となりました。

【セグメント別概況】

当連結会計年度におけるセグメントごとの部門別売上高は、次のとおりであります。

セグメントの名称		第23期 (2019年2月期)		第2 (2020年	4期 三2月期)
		売上高(百万円)	構成比(%)	売上高(百万円)	構成比(%)
(国)	勺)				
	遊戱機械売上高	49,995	67.3	51,097	69.5
	商品売上高	8,348	11.2	8,008	10.9
	委託売上高	140	0.2	132	0.2
	その他	138	0.2	185	0.3
遊戱	施設関係	58,622	79.0	59,424	80.9
その	他	238	0.3	212	0.3
	小計	58,861	79.3	59,637	81.1
(中国	玉)				
	遊戱機械売上高	9,647	13.0	7,642	10.4
	委託売上高	_	_	_	_
遊戱	施設関係	9,647	13.0	7,642	10.4
	小計	9,647	13.0	7,642	10.4
(ア1	セアン)				
	遊戱機械売上高	5,622	7.6	6,123	8.3
	委託売上高	112	0.2	89	0.1
遊戱	施設関係	5,734	7.7	6,212	8.5
	小計	5,734	7.7	6,212	8.5
	合計	74,243	100.0	73,492	100.0

- (注) 1. 遊戯機械売上高は、プライズゲーム機、メダルゲーム機、時間制遊具等の遊戯機械による収入であります。
 - 2. 商品売上高は、カード、玩具、飲食物等の販売による収入であります。
 - 3. 委託売上高は、店内の業者委託の飲食店および遊具施設の運営委託に係る手数料収入等であります。
 - 4. 遊戯施設関係のその他は、温浴施設の入場料収入であります。
 - 5. その他は、遊戯機械、備品、景品等の販売収入、ロイヤリティー収入等であります。
 - 6. 国内事業の売上高には内部売上高が含まれておりません。

【社会貢献・環境保全活動の状況】

当社および当社子会社は、社会貢献・環境保全活動を積極的に推進し、企業価値を継続的に高めるとともに、よき企業市民として地域社会の発展に貢献できるよう取り組んでおります。

当社は「ファンタジースマイルデーあそんで募金」として、毎月11日に対象の遊戯機械売上の10%相当額を「震災復興支援活動」、「子ども支援活動」、「環境保全活動」の活動資金とする取り組みを継続実施しております。

震災復興支援活動では、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会における「子どもたちの元気プロジェクト」の活動支援金として寄附を行いました。また、2019年5月には東日本大震災の被災地3県(岩手県、宮城県、福島県)の子ども育英基金に寄附を行いました。

子ども支援活動では、地域の社会福祉施設等への訪問や子どもたちの無料招待会を日本、中国、マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナムで延べ477回実施しております。

また、環境保全活動では、子どもたちが主体的に実施する環境学習・環境保全活動を支援する公益財団法人日本環境協会こどもエコクラブ全国事務局へ寄附を行いました。

そのほか、「公益財団法人イオンワンパーセントクラブ」を通じた活動として、「次代を担う青少年の健全な育成」、「諸外国との友好親善の促進」、「地域・社会の持続的発展」への使途を目的とした寄附を行いました。

② 設備投資の状況

当期は新規出店52店舗と既存店舗の改装および遊戯機械の入替投資等を実施し、設備 投資額は131億59百万円となりました。この資金は自己資金と借入金で賄っております。

③ 資金調達の状況

特に記載すべき事項はありません。

④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

- ⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況 該当事項はありません。
- ⑥ **吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況** 該当事項はありません。
- ⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況 該当事項はありません。

(2) 財産および損益の状況

① 企業集団の財産および損益の状況

	<u> </u>					
	区	分	第 21 期 (2017年2月期)	第 22 期 (2018年2月期)	第 23 期 (2019年2月期)	第 24 期 (2020年2月期)
売	上	高 (千円)	65,058,883	72,174,439	74,243,571	73,492,760
経	常利	益 (千円)	3,498,530	5,598,257	4,299,628	2,387,388
親会社株主に別	帚属する当期純利益又は親会社株主に帰属する	淵縣(4) (千円)	1,697,672	2,986,285	1,865,053	△325,107
1株当た	上り当期純利益又は当期純損	〕 (円)	86.18	151.53	94.58	△16.47
総	資	産(千円)	43,328,726	46,928,461	48,891,430	55,739,580
純	資	産(千円)	25,619,857	28,369,063	29,220,181	27,128,638
1 核	ま当たり純	資産 (円)	1,283.33	1,409.05	1,449.36	1,348.77

- (注) 1. 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。
 - 2. 1株当たり純資産は、期末発行済株式総数に基づき算出しております。
 - 3.「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第24期の期首から適用しており、第23期の総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

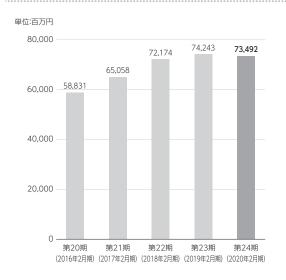
② 当社の財産および損益の状況

[<u>X</u>	分	第 21 期 (2017年2月期)	第 22 期 (2018年2月期)	第 23 期 (2019年2月期)	第 24 期 (2020年2月期)
売	上	高 (千円)	54,575,371	58,819,911	59,153,154	59,856,002
経	常利	益 (千円)	3,622,309	5,500,182	4,376,638	4,450,576
当期純	利益又は当期純損失	(△) (千円)	1,116,400	3,224,803	1,673,180	△552,683
1株当たり	り当期純利益又は当期純損	鉄 (A) (円)	56.67	163.63	84.85	△27.99
総	資	産(千円)	33,011,728	36,025,892	36,827,900	37,582,485
純	資	産(千円)	25,776,845	28,396,514	29,083,796	27,550,220
1 株		資産 (円)	1,303.46	1,434.74	1,468.63	1,391.53

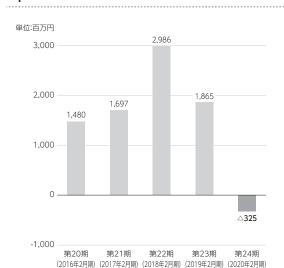
- (注) 1. 1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。
 - 2. 1株当たり純資産は、期末発行済株式総数に基づき算出しております。
 - 3.「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第24 期の期首から適用しており、第23期の総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

[ご参考(企業集団の業績ハイライト)]

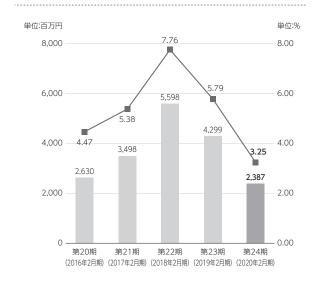
売上高



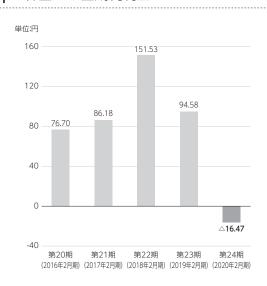
| 親会社株主に帰属する当期純利益



| 経常利益及び売上高経常利益率



┃ 1 株当たり当期純利益



(3) 対処すべき課題

① 感染症に対する取り組み

2020年1月より発生した新型コロナウイルス感染症は、中国をはじめ全世界へ拡大し、2008年の世界金融危機以来の経済へのダメージを招いております。当社グループにおいては、中国、日本及びアセアンへ順次新型コロナウイルスの感染が拡大し、政府の基本方針や商業施設からの要請等に基づき、感染拡大を防止するとともにお客さまおよび従業員の安全も考慮し、店舗の一時休業を段階的に実施してまいりました。

感染の拡大はいまだ継続しており、さらに長期化するとも言われています。外出自粛などによるお客さま行動の変化は、当社グループが運営する遊戯施設へ来店されるお客さまが減少することから、当社グループにとって大きな影響があると考えております。各国の状況を慎重に見極めつつ、一時休業中の店舗は営業再開に向けた対応を行うとともに、継続してお客さまおよび従業員への感染防止対策を徹底して施設運営に努めてまいります。さらに、環境やお客さま行動の変化に伴い営業戦略や財務体制の大幅な見直しを行い、経営資源の選択と集中を明確にして事業活動の一新を図るとともに、新型コロナウイルス感染の終息による回復局面においては、これまで以上に安全で安心できる遊戯施設を目指し、多くのお客さまにご来店いただけるよう努めてまいります。

② 成長拡大への取り組み

成長戦略について、当社グループは「日本国内の人口減少によるマーケット縮小」を重要な経営課題と認識し、国内事業再編や海外への積極的な店舗展開の加速を通じ業容の拡大を実現してまいりました。しかし、近年の「モノ」から「コト」への消費変化や消費者の価値観の多様化およびITを始めとする技術革新といった大きな環境変化が進展しており、成長拡大に向けてはこれらの対応が急務となっております。

このような中、当社グループは中長期に目指す姿を、『子どもと家族の笑顔を広げるために、世界中に楽しい「あそびとまなび」を届けるオンリーワンのエデュテイメント企業』となる事を定め、国内、中国およびアセアンを基軸とした持続的な成長と高い収益性を目指し取り組んでまいります。

そのために、「あそび」の領域を進化・拡大してゆくとともに、次の成長基盤の構築に向けて「あそび」と「まなび」を融合させ、遊びを通じて子どもの可能性・能力・意欲を引き出し子どもの成長を実感していただけることを目指す「エデュテイメント」の領域に挑戦し、当社グループならではの新たな業態モデルを確立し拡大してまいります。

【国内事業】

エデュテイメントコンテンツの導入を図るとともに、オリジナル商品の拡大やIT活用による顧客サービス向上および店舗活性化を継続実施することにより既存店売上の向上に取り組んでまいります。新規出店はイオングループの商業施設のみならず、収益性が見込まれるグループ外の様々な施設においても、お客さまや・デベロッパーのニーズに即した多様な業態パターンを開発し推進してまいります。また、遊びの領域を拡大できるオンライン事業やガチャコーナーも、既存のリアル施設需要と異なるマーケットが取り込め、当社収益力に柔軟性をもたらせる事も踏まえ、引き続き拡大を図ってまいります。

【中国事業】

娯楽市場は拡大し参入企業の増加と競争環境の激化が加速しています。現在、投資配分を既存店へシフトし、収益性の強化を図っており、リデンプション方式の導入店舗は導入後の効果が高いことから、今後も導入店舗の改廃を行ってまいります。また、インドアプレイグラウンドでのコンテンツ強化や団体客の誘致および商業施設の遊休スペース活用等により収益の拡大をめざしてまいります。

【アセアン事業】

高い成長が見込まれるインドネシアとフィリピンを中心に新規出店を予定し、収益拡大が見込まれる既存店の活性化を計画的に実施するとともに、インドアプレイグラウンドの新しい業態モデルの確立にも挑戦してまいります。

③ ダイバーシティの推進

当社は、成長の原動力は「人財」である、という認識のもと、持続的成長のためには多様な価値観を活かす「ダイバーシティ&インクルージョン」の推進が重要な戦略であるととらえ、積極的に取り組んでおります。

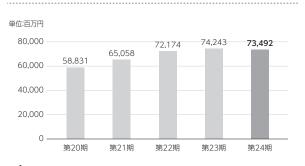
当期は継続して柔軟な働き方を推進するために在宅勤務制度の拡充、子連れ出勤の実験などの両立支援制度の拡充や、管理職へ多様な人材が活躍できるようダイバーシティに関する教育などを進めてまいりました。

今後も、世界中の子どもと家族の笑顔を広げるため、ダイバーシティ&インクルージョンを推進してまいります。

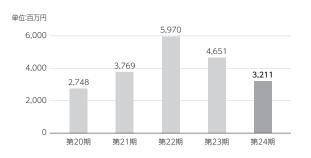
数字で見るイオンファンタジー

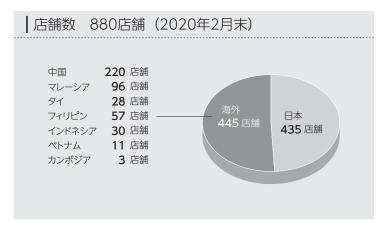
売上高	73,492	百万円
営業利益	3,211	百万円
国内店舗数	435	店舗
中国店舗数	220	店舗
アセアン店舗数	225	店舗

売上高



営業利益





(4) **主要な事業内容**(2020年2月29日現在)

当社グループは、主としてアミューズメント施設およびインドアプレイグラウンドを営んでおります。

(5) 主要な営業所(2020年2月29日現在)

国内 都道府県別店舗数

都道府県	店舗数	都道府県	店舗数
北海道	26	和歌山県	4
青森県	12	奈良県	5
岩手県	9	滋賀県	6
秋田県	9	京都府	9
宮城県	14	大阪府	22
山形県	7	兵庫県	27
福島県	8	岡山県	4
新潟県	11	広島県	5
茨城県	8	鳥取県	6
群馬県	5	島根県	3
栃木県	8	山口県	3
埼玉県	17	徳島県	2
千葉県	23	香川県	4
東京都	14	愛媛県	4
神奈川県	21	高知県	1
山梨県	3	福岡県	19
静岡県	10	佐賀県	3
長野県	6	大分県	4
愛知県	27	長崎県	8
岐阜県	6	宮崎県	6
三重県	17	熊本県	6
富山県	4	鹿児島県	4
石川県	4	沖縄県	8
福井県	3	合計	435

(注)上記435店舗(うち2店舗はFC)のほか、本社事務所(千葉市美浜区)があります。

海外 国別店舗数

国名	店舗数
中国	220
マレーシア	96
タイ	28
フィリピン	57
インドネシア	30
ベトナム	11
カンボジア	3
合計	445

(注)上記445店舗(うち8店舗はFC等)のほか、海外子会社の本社事務所(中国、マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナム)があります。

(6) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社の状況

当社の親会社はイオン株式会社であり、同社は子会社を含めたグループで当社の議決権の68.52%(直接保有66.00%)を保有しております。

② 親会社等との取引に関する状況

当社は、イオン株式会社を親会社とし、同社を中心とする企業集団に属しております。

(i) 当該取引をするに当たり当社の利益を害さないように留意した事項

当社は、イオン株式会社と資金の寄託運用等の取引を行っており、また、同社の子会社であるイオンリテール株式会社等から店舗の賃借をしております。取引を実施するに当たっては、一般的な取引と同様に市場相場に基づき交渉のうえ、合理的な判断に基づき決定しております。

(ii) 当該取引が当社の利益を害さないかどうかについての当社の取締役会の判断および理由

当該取引に当たっては、法令、社内規程に基づき、取締役会における議論を経て、取引条件が一般的な取引と同等であること等を確認のうえ、実施の可否を決定しており、当社取締役会は当社の利益を害することはないと判断しております。

(iii) 取締役会の判断が社外取締役の意見と異なる場合の当該意見 該当事項はありません。

③ 重要な子会社の状況

当社の重要な連結子会社は以下のとおりであります。

- ・永旺幻想(中国)児童遊楽有限公司
- · AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN.BHD.
- · AEON Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.
- · AEON FANTASY GROUP PHILIPPINES, INC.
- PT.AEON FANTASY INDONESIA
- · AEON FANTASY VIETNAM CO.,LTD.

(7) 使用人の状況 (2020年2月29日現在)

① 企業集団の使用人の状況

- 2,125 (5,520) 名 前連結会計年度末比 250名増 (1,531名減)
- (注) 1. パートタイマーおよび契約社員は()内に、年間の平均人員を外数で記載しております。ただし、1日の勤務時間は8時間換算で計算しております。
 - 2. 使用人数の増加は、主に海外子会社における店舗数の増加によるものであります。

② 当社の使用人の状況

使 用 人 数	前事業年度末比増減	平	均	年	监	平均勤続年数
277 (3,726) 名	19名増(85名減)		41才	0 5	7月	13年 0ヶ月

- (注) 1. 使用人数は、就業人員(当社からの出向者を含まず、当社への出向者を含む)であります。
 - 2. パートタイマーおよび契約社員は() 内に、年間の平均人員を外数で記載しております。ただし、 1日の勤務時間は8時間換算で計算しております。

2. 株式の状況(2020年2月29日現在)

(1) 発行可能株式総数

(2) 発行済株式の総数

(3) 株主数

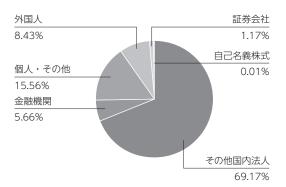
(4) 大株主 (上位10名)

50,000,000株 19,751,625株 21,282名

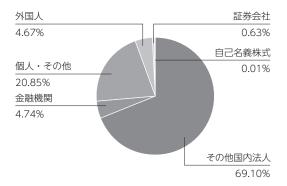
	+± +/+ */-	+± +# LV -
株 主 名	持株数	持株比率
イ オ ン 株 式 会 社	13,003千株	65.84%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	197	1.00
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	196	1.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	188	0.95
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	149	0.76
MLI FOR CLIENT GENERAL NON TREATY-PB	121	0.61
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.58
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.58
イ オ ン モ ー ル 株 式 会 社	114	0.58
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	102	0.52
(注) 特殊比較は白口サポ (1 400世) を地際して計算	シープトリナオ	

(注) 持株比率は自己株式(1,482株)を控除して計算しております。

所有者別株式保有状況(2019年2月期)



所有者別株式保有状況(2020年2月期)



3. 当社の新株予約権等に関する事項 事業年度末日における当社役員が保有している職務執行の対価として交付された新株予約権 の状況

名 称 (発行日)	行使期間	保有者	新株予約権 の数	目的となる 株式の数	保有者数	発行価額	行使価額
第7回新株予約権 (2014年5月10日)	2014年6月10日 ~ 2029年6月9日	取締役	27個	2,700株	3名	1株当たり1,049円	1 株当たり1円
第8回新株予約権 (2015年5月10日)	2015年6月10日 ~ 2030年6月9日	取締役	51個	5,100株	3名	1株当たり1,724円	1株当たり1円
第9回新株予約権 (2016年5月10日)	2016年6月10日 ~ 2031年6月9日	取締役	12個	1,200株	2名	1株当たり2,359円	1株当たり1円
第10回新株予約権 (2017年5月10日)	2017年6月10日 ~ 2032年6月9日	取締役	47個	4,700株	4名	1株当たり2,796円	1株当たり1円
第11回新株予約権 (2018年5月10日)	2018年6月10日 ~ 2033年6月9日	取締役	40個	4,000株	6名	1 株当たり6,049円	1 株当たり1円
第12回新株予約権 (2019年5月10日)	2019年6月10日 ~ 2034年6月9日	取締役	27個	2,700株	6名	1株当たり2,102円	1 株当たり1円

新株予約権の行使の条件(各回共通)

- ・新株予約権を割り当てられた者は、権利行使時においても当社の取締役または監査役の地位にあることを要する。ただし、当社の取締役および監査役を退任した場合であっても、退任日から5年以内に限って権利行使できるものとする。
- ・新株予約権については、その数の全数につき一括して行使することとし、これを分割して 行使することはできないものとする。

当社役員の保有状況

	新株予約権の数	目的となる株式の数	保有者数
取締役(社外取締役を除く)	204個	20,400株	6名
監査役	0個	0株	0名
発行時の割当対象者	当社取締役		

(注) 当初付与した新株予約権の数は、第7回新株予約権は82個、第8回新株予約権は158個、第9回新株予約権は65個、第10回新株予約権は111個、第11回新株予約権は66個、第12回新株予約権は30個であります。

なお、2020年4月10日開催の取締役会決議で、当事業年度に係る職務執行の対価として当 社取締役に対して、株式会社イオンファンタジー第13回新株予約権を2020年5月10日に発 行することといたしました。その主要な事項は次のとおりであります。

(1) 新株予約権の数

44個

ただし、新株予約権割当日(発行日)において計算した株式報酬型ストックオプション公 正価値分は取締役報酬額の上限内で総数を決定するものとします。

- (2) 新株予約権の目的である株式の種類および数 普通株式4,400株 (新株予約権1個につき100株)
- (3) 新株予約権の発行価額 割当日における会計上の公正な評価額
- (4) 新株予約権の行使価額1株当たり1円
- (5) 新株予約権の行使期間2020年6月10日から2035年6月9日
- (6) 新株予約権の行使の条件 株式会社イオンファンタジー第1回新株予約権と同じ
- (7) 交付される者の人数 当社取締役8名(社外取締役を除く)

4. 会社役員の状況

(1) 取締役および監査役の状況 (2020年2月29日現在)

B	氏 名		Ź	地位および担当	重 要 な 兼 職 の 状 況
藤	原	信	幸	代表取締役社長	
新	Ш		悟	│ 常務取締役(グローバル管理統括兼 │ リスクマネジメント担当)	
藤	原	徳	也	常務取締役(グローバル商品・新規 事業統括)	
\blacksquare	村	純	宏	取締役(開発本部長)	
梶	\blacksquare		茂	取締役(営業統括)	
小	岩		渉	取締役(海外事業本部長兼インドア プレイグラウンド事業部長)	AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN.BHD. 取締役会長 AEON Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.取締役 PT.AEON FANTASY INDONESIA取締役 AEON FANTASY GROUP PHILIPPINES,INC. 取締役
井	関	義	徳	取締役(財経本部長)	
京	極		武	取締役(人事本部長兼ダイバーシティ推進担当)	
大	矢	和	子	取締役	公益財団法人資生堂社会福祉事業財団理事長 朝日生命保険相互会社社外取締役 株式会社エムティーアイ社外監査役 株式会社ミライト社外監査役
小	風		明	取締役	国際剣道連盟理事 公益財団法人日本オリンピック委員会理事 明治安田生命保険相互会社顧問 一般財団法人全日本剣道連盟監事 公益財団法人日本スポーツ仲裁機構理事 さいたま市特別職報酬等審議会委員
竹	垣	吉	彦	常勤監査役	イオンエンターテイメント株式会社社外監査 役
杉	本	茂	次	監査役	日鉄物産株式会社社外監査役 株式会社イオン銀行社外監査役
伊	藤	克	彦	監査役	株式会社コックス監査役
髙	橋		均	監査役	リフォームスタジオ株式会社常勤監査役

- (注) 1. AEON FANTASY (MALAYSIA) SDN.BHD.、AEON Fantasy (Thailand) Co.,Ltd.、PT.AEON FANTASY INDONESIA、AEON FANTASY GROUP PHILIPPINES,INC.は、当社の子会社であります。
 - 2. イオン株式会社は、当社の親会社であり、イオンエンターテイメント株式会社、株式会社イオン銀行、株式会社コックス、リフォームスタジオ株式会社は、イオン株式会社の子会社であります。

- 3. 取締役大矢和子氏および小風明氏は、社外取締役および東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。
- 4. 常勤監査役竹垣吉彦氏、監査役杉本茂次氏および髙橋均氏の3名は、社外監査役であります。なお、 杉本茂次氏は東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。
- 5. 監査役杉本茂次氏は、公認会計士として、財務経理に関する職務経験が豊富であり、財務および会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
- 6. 当事業年度中における取締役の担当の異動は次のとおりであります。

氏 名		名	地位および新担当	地位および旧担当	異動年月日
小八	岩	涉	取締役(海外事業本部長兼インドアプレイグラウンド事業部長)	取締役(アセアン事業責任者兼 インドアプレイグラウンド事業 部長)	2019年3月1日

7.2020年3月1日付組織改革による取締役の異動は次のとおりであります。

	<u> </u>								
氏 名		名	地位および新担当	地位および旧担当					
新	\blacksquare		悟	常務取締役(グローバル管理統括兼管理本 部長兼リスクマネジメント担当)	常務取締役(グローバル管理統括兼リスク マネジメント担当)				
藤	原	徳	也	常務取締役(国内事業責任者兼アミューズ メント事業本部長)	常務取締役(グローバル商品・新規事業統括)				
\blacksquare	村	純	宏	取締役(グローバル開発本部長)	取締役(開発本部長)				
梶	\blacksquare		茂	取締役(中国事業責任者)	取締役(営業統括)				
小	岩		涉	取締役(アセアン事業責任者)	取締役(海外事業本部長兼インドアプレイ グラウンド事業部長)				

(2) 当事業年度中に退任した取締役および監査役

B	氏 名 退任日		退任日	退任理由		退任時の地位および担当		
高	野	恭	子	2019年5月21日	任期法	満了	取締役 (ダイバーシティ推進担当)	
藤	原	雄	Ξ	2019年5月21日	辞	任	常勤監査役	
中	野	信	雄	2019年5月21日	辞	任	監査役	

(3) 当社の取締役が受ける個人別の報酬等の内容の決定に関する方針

当社の取締役の報酬は、社外取締役が委員長かつ過半数を占める指名・報酬諮問委員会で協議のうえ取締役会に答申することにより、プロセスの客観性・透明性を確保しております。

①報酬ポリシー

(i)報酬制度の理念・目的

・当社の取締役は、基本理念のもとで常に挑戦し続け、会社の持続的な成長に貢献する。

・当社の取締役は、役員の果たすべき役割と経営目標の達成度合いに応じた報酬を得 る。

(ii) 報酬制度の基本方針

- ・ステークホルダーの皆さまに理解され支持される公正感が高い制度とする。
- ・当社の業績と連動し、経営戦略の遂行を強く動機付けできる制度とする。
- ・経営を担う人材の確保・維持およびモチベーションに繋がる報酬水準とする。
- ・当社の経営環境および業績を踏まえて、適時適切に見直すものとする。

②取締役報酬

(i) 基本報酬

・役位別に設定した基準金額内で、個別評価に基づき定める。

(ii) 業績報酬

- ・役位別基準金額に対して、連結業績の達成率に基づく係数により算出し、これに業績 を総合的に勘案して決定する。基準金額に対する変動幅は0%から200%とする。
- (iii) 株式報酬型ストックオプション
 - ・株価や業績と報酬との連動性を高め、株価上昇によるメリットのみならず株価下落に よるリスクまでも株主さまと共有することで、継続した業績向上と企業価値増大への 意欲を高めることを目的に、業績を反映させた株式報酬型ストックオプションとして 新株予約権を割り当てる。
 - ・新株予約権の割り当て数については、役位別基準数に対して、当該年度の業績に基づ き決定する。

(4) 取締役および監査役に対する報酬等の総額

区 分	支 給 人 数	支 給 額
取 締 役 (うち社外取締役)	11名 (2名)	127百万円 (9百万円)
監 査 役 (うち社外監査役)	4名 (4名)	20百万円 (20百万円)

- (注) 1. 当事業年度末日現在の取締役は10名(うち社外取締役は2名)、監査役は4名(うち社外監査役は3 名)であります。上記の取締役および監査役の支給人数と相違しておりますのは、2019年5月21 日開催の第23回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役1名、監査役2名(うち社外監査役 が1名)が含まれることと、無報酬の監査役が2名存在しているためです。
 - 2. 2007年5月16日開催の株主総会決議による

取締役 金銭報酬限度額

年間360百万円

株式報酬型ストックオプション報酬限度額 年間 40百万円

監查役 報酬限度額

年間 60百万円

- 3. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
- 4. 上記取締役の報酬には、業績報酬、株式報酬型ストックオプションによる報酬が含まれております。 なお、株式報酬型ストックオプションによる報酬は第24期の業績に基づき、2020年4月10日開催 の取締役会決議で、2020年5月10日に発行することといたしました。 支給額は2020年2月29日の当社株式の東京証券取引所における終値に基づいて算定しております。

(5) 責任限定契約の内容の概要

当社は、取締役大矢和子氏、取締役小風明氏および監査役杉本茂次氏との間で、会社法第423条第1項の責任につき、善意でかつ重大な過失がないときは、法令が規定する額を限度額として責任を負担する旨の契約を締結しております。

(6) 社外役員に関する事項

① 他の法人等の重要な兼職の状況および当社と当該他の法人等との関係

取締役大矢和子氏は、公益財団法人資生堂社会福祉事業財団理事長、朝日生命保険相互会社社外取締役、株式会社エムティーアイ社外監査役、株式会社ミライト社外監査役であります。なお、当社と各当該兼職先との間には特別な関係はありません。

取締役小風明氏は、国際剣道連盟理事、公益財団法人日本オリンピック委員会理事、明治安田生命保険相互会社顧問、一般財団法人全日本剣道連盟監事、公益財団法人日本スポーツ仲裁機構理事、さいたま市特別職報酬等審議会委員であります。なお、当社と各当該兼職先との間には特別な関係はありません。

常勤監査役竹垣吉彦氏は、イオンエンターテイメント株式会社社外監査役であります。 なお、当社と当該兼職先との間には特別な関係はありません。

監査役杉本茂次氏は、日鉄物産株式会社社外監査役、株式会社イオン銀行社外監査役であります。なお、当社と各当該兼職先との間には特別な関係はありません。

監査役高橋均氏は、リフォームスタジオ株式会社の常勤監査役であります。なお、当社 と当該兼職先との間には特別な関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

X		分		氏	名		主 な 活 動 状 況
取	締	役	大	矢	和	子	当事業年度開催の取締役会17回のうち16回に出席し、豊富な経験および幅 広い見識等を生かし、大所高所の立場から、取締役会の意思決定の妥当性・ 適正性を確保するための発言を行っております。
取	締	役	小	風		明	当事業年度開催の取締役会17回すべてに出席し、豊富な経験および幅広い 見識等を生かし、大所高所の立場から、取締役会の意思決定の妥当性・適正 性を確保するための発言を行っております。
常勤	〕監:	査 役	竹	垣	吉	彦	2019年5月21日に監査役就任後、当事業年度開催の取締役会14回すべてに出席し、豊富な経験や高い見識等に基づいた客観的かつ広範な視野から、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。また、監査役会11回すべてに出席し、適宜必要な発言を行っております。
監	査	役	杉	本	茂	次	当事業年度開催の取締役会17回のうち16回に出席し、豊富な経験や高い見識等に基づいた客観的かつ広範な視野から、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。また、監査役会14回のうち13回に出席し、適宜必要な発言を行っております。
監	査	役	髙	橋		均	2019年5月21日に監査役就任後、当事業年度開催の取締役会14回すべてに出席し、豊富な経験や高い見識等に基づいた客観的かつ広範な視野から、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。また、監査役会11回すべてに出席し、適宜必要な発言を行っております。

③ 親会社等または当該親会社等の子会社等(当社を除く)から役員として受けた報酬等の総額

1,940万円。

5. 会計監査人の状況

(1) 名称 有限責任監査法人トーマツ

(2) 報酬等の額

区分	支 払 額
当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	56,000千円
当社および子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の 利益の合計額	56,000千円

- (注) 1. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査 の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できませんので、公認会計士法第2条 第1項の業務に係る報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。
 - 2. 監査役会は、取締役等および会計監査人から必要な資料を入手し、かつ報告、説明を受けました。また、会計監査人の監査計画の内容および監査職務の遂行状況、報酬見積の算出根拠を確認しました。これらのことを踏まえ、今後も決算体制を検証し、監査報酬のより一層の適正化を図っていくことをあわせて確認し、当事業年度における監査報酬額に対して同意しました。

3. 当社の子会社は、当社の会計監査人以外の監査法人の監査を受けています。

(3) 非監査業務

該当事項はありません。

(4) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人が次に掲げる事項に該当すると判断した場合には、会計監査人の 解任または不再任を決定します。

- ①会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると判断される場合
- ②会社法、公認会計士法等の法令違反による懲戒処分や監督官庁からの処分を受けた場合
- ③会計監査人への信頼を著しく失わせる重大な事由が発生したと認められる場合

6. 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

(1) 業務の適正を確保するための体制

取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他会社の業務の適正を確保するための体制について、取締役会において「内部統制システムの構築に関する基本方針」を決議し運用を行っており、その内容は以下のとおりであります。

① 当会社及び子会社の取締役及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (i) 当会社及び子会社は、より良い地域社会との関係を構築し、企業としての社会的責任 を果たすとともに、コンプライアンス経営を重視したイオン行動規範を遵守すること を、取締役及び全従業員に徹底する。
- (ii) 当会社は、代表取締役を委員長とする内部統制委員会を設置し、コンプライアンス及 びリスクマネジメントを推進するとともに内部監査部門、監査役と連携しコンプライ アンス経営を維持する体制とする。
- (iii) 当会社は、親会社の内部通報制度に参加しており、当会社に関する事項は当会社の関係役員に通報され、重大な事案は取締役会及び監査役会に報告される他、親会社の監査委員会にも報告される。

② 当会社の取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

社内規程に基づき、各会議議事録は事務局により作成・保管され、取締役の決定に係る 決裁書は管理担当部門に適切に保管・管理される。これらの重要文書については、取締役 が常時閲覧できる体制とする。

③ 当会社の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- (i) リスクマネジメント担当を設置し、あらかじめ具体的なリスクを想定・分類をおこない適宜、規程・マニュアル等を制定、改訂して事前に対策を講じる。
- (ii) 有事の際は、社内規程に従い対策本部等を設置し、災害の拡大を防止し、これを最小限に止める体制を整える。また、必要に応じて親会社及びグループ会社と共同・連携した体制をとる。

④ 当会社の取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (i) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するために、定時取締役会を毎月 1回開催するほか、必要に応じて臨時取締役会を開催する。
- (ii) 取締役会等における決定内容については、職務責任権限規程に基づき、業務執行取締役の下、各部門長が適切かつ効率的な業務執行を行う。
- ⑤ 当会社並びにその親会社及び子会社から成る、企業集団における業務の適正を確保する ための体制

グループ経営に資する事項は、親会社において報告・協議するが、当会社及び子会社固有の事項及び具体的な施策に関しては、経営の自主性・独自性を保持する。コンプライアンスをはじめとして、各部門が親会社及びグループ会社の関連部門から適宜、情報提供や業務指導を受け、業務の適正を確保する。

- (i) 子会社の取締役等の職務の遂行に係る事項の当会社への報告に関する体制 当会社は、子会社の経営内容を的確に把握するため、社内規程に従い、当会社の社長 承認または定期的・臨時的に当会社取締役会等への報告を求める。
- (ii) 子会社の損失の危険の管理に関する規程その他の体制 当会社の社内規程に基づき、当会社のリスク管理体制に準じた自立的なリスク管理体 制を構築・運用させるとともに、適切な報告を求める。当会社は、当会社グループ全 体のリスク管理について定める社内規程を策定し、同規程において子会社に緊急事態 が発生した場合においても、損失の最小化を図るように管理する。
- (iii) 子会社の取締役等の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制 当会社は、子会社の経営の独立性を尊重しつつ、適切かつ効率的な業務執行を行う体 制の構築を支援する。取締役会等における決定内容については、子会社の職務責任権 限規程に基づき、子会社取締役の下、各部門長が適切かつ効率的な業務執行を行う。
- ⑥ 当会社の監査役の職務を補助すべき使用人に関する体制と当該使用人の取締役からの独立性に関する事項並びに監査役の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項監査役が法令及び関連する社内諸規程に定める業務を遂行するために、監査役の職務を補助する使用人を求めた場合、監査役の指揮下に執行部門から独立して配置するとともに、使用人への指示が実効的に行われる体制とする。

- ② 当会社の取締役及び使用人並びに当会社子会社の取締役、監査役及び使用人またはこれらの者から報告を受けた者が監査役に報告をするための体制その他の監査役への報告に関する体制並びに監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制
 - (i) 当会社の取締役及び使用人並びに当会社子会社の取締役、監査役及び使用人またはこれらの者から報告を受けた者は、監査役に対して定期的、臨時的に法令及び社内規程に定められた事項の他、監査役から求められた事項について報告する体制とする。
 - (ii) 当会社は、前項の監査役への報告を行った者に対し、当該報告をしたことを理由として不利な取り扱いを行うことを禁止し、その旨を当会社及び子会社の取締役、監査役並びに使用人に周知徹底する。
 - (iii) 監査役は、取締役会の他、必要に応じて経営会議その他重要な会議への参加及びその会議資料等の閲覧ができるとともに、監査役の要請があれば直ちに関係書類・資料等が提出される体制とする。
 - (iv) 監査役の職務執行について生じる費用または債務は、請求のあった後速やかにこれに 応じる。

⑧ 反社会的勢力排除のための体制

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力及び団体に対しては、断固としてこれらを排除し、不当な要求や請求には弁護士や警察等とも連携して、全社をあげて組織的に対処する。

(2) 業務の適正を確保するための体制の運用状況

上記の基本方針に基づいて当期に実施いたしました主な取組みは次の通りでございます。

① 内部統制システム構築に関する基本方針の一部改訂の周知

当社は、2015年5月26日の当社の取締役会の決議により「内部統制システム構築に関する基本方針」の内容を一部改訂し、代表取締役社長を委員長とする内部統制委員会においてコンプライアンス及びリスクマネジメントを推進しております。

② コンプライアンスに関する取組み

常務取締役グローバル管理統括兼リスクマネジメント担当を委員長とするコンプライアンス委員会を当期において6回開催し、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律や公正取引など法令遵守のための施策や活動内容及びその結果を確認のうえ、今後の改善に向けた活動の検討を行いました。

また、コンプライアンス経営を重視した「イオン行動規範」のセミナーを毎年行い、諸

法令に関する教育を継続的に実施しており、コンプライアンスに対する活動の周知徹底を 行っております。

③ リスクマネジメントに関する取組み

常務取締役グローバル管理統括兼リスクマネジメント担当を委員長とするリスク管理委員会を当期において6回開催しており、施設、商品、お客さまの安全を確保するための対応を検討し、設備や運営の改善を行っております。当期は重点項目として5つの重要リスクを設定し、その発生状況を把握し、それらの対策及びリスク低減策を検討し実施いたしました。

また、大規模災害に備えるため「イオングループ総合災害訓練」へ毎年継続して参加し 訓練するとともに、毎月当社の被災状況共有ツールを活用した訓練と従業員を対象とした 安全確認訓練を継続実施しております。

④ 企業集団における業務の適正を確保する体制の運用

当社に子会社からの取締役会議事録は定期的に提出されており、さらに当社取締役会において、定期的に子会社の報告を行いました。

また、子会社の基本規程の整備を推進し、子会社の管理体制の構築が進みました。当期は、業務監査室による子会社5社の監査を実施し、指摘事項の改善が進みました。

⑤ 監査役への報告体制並びに監査が実効的に行われる体制の運用

当社に重大な損害を及ぼすおそれのある事項、内部監査結果、会計監査結果、取締役会等の議事録、内部通報情報等は、監査役へ報告されており、さらに監査役から求められた事項に関しても適切に報告されております。

また、監査役は取締役会、経営会議、内部統制委員会及びその他重要な会議へ参加する とともに、当社及び子会社への往査や取締役との意見交換、内部監査部門との情報交換・ 意見交換を行うなど、監査の実効性の向上を図っております。

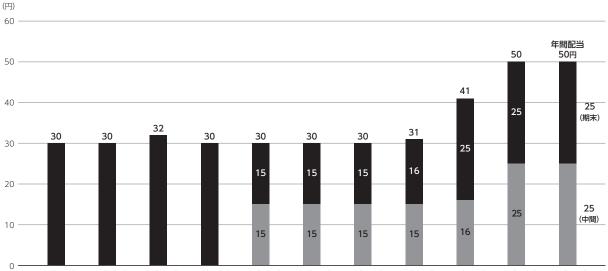
7. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆さまへの安定的利益還元を経営の最重要目標のひとつとして位置づけており、内部留保の充実と財務体質の強化および、業績、配当性向等を総合的に勘案して、長期的、安定的な利益還元を基本方針としております。内部留保資金につきましては、経営体質の一層の充実を図りつつ、国内および海外の新規出店や既存店への設備投資等、事業展開の原資として役立ててまいります。

上記方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、2020年4月10日開催の取締役会決議により、1株につき普通配当25円とさせていただきます。これにより、中間配当25円とあわせた当期の年間配当金は1株当たり50円とさせていただきました。

なお、当期の期末配当金は、「配当金お支払のお知らせ」にてご案内のとおり、2020年4月 28日(火曜日)からお支払を開始させていただきます。

年間配当金の推移



連結貸借対照表

(2020年2月29日現在)

資 産	の部	負債	の部
科目	金額	科目	金額
流 動 資 産	11,865,484	流 動 負 債	19,068,459
現 金 及 び 預 金	4,132,140	買掛金	1,160,533
売掛金	261,475	短 期 借 入 金	5,402,819
売と預け金	2,904,421	1年内返済予定長期借入金	2,868,614
商品	1,048,853	リ ー ス 債 務	2,028,102
貯 蔵品	1,749,057	未 払 金	920,542
その他	1,769,536	未 払 費 用	1,677,617
		未 払 法 人 税 等	563,134
		賞 与 引 当 金	339,572
		役員業績報酬引当金	19,676
		設 備 支 払 手 形	1,866,948
		閉店損失引当金	56,552
		そ の 他	2,164,345
固, 定	43,874,096	固 定 負 債	9,542,482
有 形 固 定 資 産	36,995,695	長期借入金	4,466,085
建物	6,896,962	リース債務	3,854,006
遊戲機械	22,869,636	退職給付に係る負債	371,690
使 用 権 資 産	5,067,528	資 産 除 去 債 務	610,326
器具備品	2,073,358	そ の 他	240,373
その他	88,209	負 債 合 計	28,610,942
無形固定資産	1,019,231	純 資 産	の部
0 h h	242,796	株 主 資 本	27,231,138
ソフトウェア	772,013	資 本 金	1,785,403
そ の 他	4,420	資本剰余金	4,804,046
投資その他の資産	5,859,169	利益剰余金	20,644,877
投資有価証券	5,323	自己株式	△3,190
敷金及び差入保証金	4,221,254	その他の包括利益累計額	△592,703
繰延税金資産	1,190,930	為替換算調整勘定	△401,806
そ の 他	441,661	退職給付に係る調整累計額	△190,896
		新株 予約 権	67,389
		非支配株主持分	422,814
		純 資 産 合 計	27,128,638
資産合計	55,739,580	負債純資産合計	55,739,580

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(2019年3月1日から) 2020年2月29日まで)

(単位:千円)

	科			金	額
売	上		高		73,492,760
売	上	原	価		64,765,945
	売 上	総利	益		8,726,815
販	売 費 及 び	一 般 管 理	費		5,515,294
	営業	利	益		3,211,520
営	業外		益		
	受取	利	息	82,276	
	受取	保険	金	37,564	
	固 定 資	産 売 却	益	5,291	
	預 り 金	受 入	益	23,776	
	そ	\mathcal{O}	他	45,911	194,821
営	業外		用		
	支 払	利	息	771,816	
	為替	差	損	25,370	
	固 定 資	産 売 却	損	170,671	
	そ	\mathcal{O}	他	51,094	1,018,953
l	経常	利	益		2,387,388
特	別	利	益		
l		引当金戻入	額	6,175	6,175
特	別	損	失		
	減損	損	失	1,261,462	
	店 舗 閉		失	57,094	
	店舗休		失	422,878	1,741,436
	税金等調整		益		652,127
		民税及び事業	税	1,123,621	
	法人税	等調整	額	△100,500	1,023,121
	当期	純 損	失		370,993
		帚属する当期純損			45,886
	親会社株主にり	帚属する当期純損	失		325,107

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(2019年3月1日から) 2020年2月29日まで)

					(+ III)/	,
		株	主資	本		
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
2019年3月1日残高	1,759,789	4,778,432	22,394,202	△2,896		
会計方針の変更による累積的影響額			△437,287		△437,287	
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,759,789	4,778,432	21,956,914	△2,896	28,492,240	
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当			△986,928		△986,928	
親会社株主に帰属する当期純損失			△325,107		△325,107	
新株の発行	25,614	25,614			51,228	
自己株式の取得				△293	△293	
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額 (純額)						
連結会計年度中の変動額合計	25,614	25,614	△1,312,036	△293	△1,261,101	
2020年2月29日残高	1,785,403	4,804,046	20,644,877	△3,190	27,231,138	
	その化	也の包括利益界	表計額			
	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
2019年3月1日残高	△170,063	∧ 160 O10				
	4170,003	△168,012	△338,075	112,288	516,440	29,220,181
会計方針の変更による累積的影響額	2170,003	△108,012	△338,0/5	112,288	516,440 △24,721	29,220,181 △462,009
会計方針の変更による累積的影響額 会計方針の変更を反映した当期首残高	△170,063	△168,012	△338,075 △338,075	112,288		△462,009
					△24,721	△462,009
会計方針の変更を反映した当期首残高					△24,721	△462,009
会計方針の変更を反映した当期首残高 連結会計年度中の変動額					△24,721	△462,009 28,758,171
会計方針の変更を反映した当期首残高 連結会計年度中の変動額 剰余金の配当					△24,721	△462,009 28,758,171 △986,928
会計方針の変更を反映した当期首残高 連結会計年度中の変動額 剰余金の配当 親会社株主に帰属する当期純損失 新株の発行 自己株式の取得					△24,721	△462,009 28,758,171 △986,928 △325,107
会計方針の変更を反映した当期首残高 連結会計年度中の変動額 剰余金の配当 親会社株主に帰属する当期純損失 新株の発行					△24,721	△462,009 28,758,171 △986,928 △325,107 51,228 △293
会計方針の変更を反映した当期首残高 連結会計年度中の変動額 剰余金の配当 親会社株主に帰属する当期純損失 新株の発行 自己株式の取得 株主資本以外の項目の連結	△170,063	△168,012	△338,075	112,288	△24,721 491,718 △68,904	△462,009 28,758,171 △986,928 △325,107 51,228 △293

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸 借 対 照 表

(2020年2月29日現在)

資 産	の部	負債	の部
科目	金額	科目	金額
流 動 資 産	8,528,549	流 動 負 債	9,187,868
現 金 及 び 預 金	2,821,877	買掛金	1,023,769
売 掛 金	243,545	短期借入金	2,500,000
売 上 預 け 金	2,901,303	未払法人税等	547,555
商品	625,982	賞 与 引 当 金	202,388
貯 蔵品	1,439,686	役 員 業 績 報 酬 引 当 金	19,676
そ の 他	496,153	設備支払手形	1,866,948
		閉 店 損 失 引 当 金	13,144
		そ の 他	3,014,386
固 定 資 産	29,053,935	固 定 負 債	844,396
有 形 固 定 資 産	20,147,665	退職給付引当金	59,957
建物	2,235,425	関係会社事業損失引当金	395,918
遊戯機械	16,276,923	資産除去債務	341,612
器 具 備 品	1,558,580	そ の 他	46,908
そ の 他	76,735		
無形固定資産	408,228	負 債 合 計	10,032,264
ソフトウエア	404,382	純 資 産	の部
そ の 他	3,846	株 主 資 本	27,482,830
投資その他の資産	8,498,041	資 本 金	1,785,403
投資有価証券	5,323	資本 剰余金	4,804,046
関係会社株式	3,476,144	資 本 準 備 金	4,771,351
関係会社出資金	0	その他資本剰余金	32,695
関係会社長期貸付金	468,000	利 益 剰 余 金	20,896,569
操 延 税 金 資 産	1,102,613	利 益 準 備 金	212,500
敷金及び差入保証金	3,216,013	その他利益剰余金	20,684,069
その他	229,947	別途積立金	13,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	7,684,069
		自 己 株 式	△3,190
		新 株 予 約 権	67,389
		純 資 産 合 計	27,550,220
資 産 合 計	37,582,485	負債純資産合計	37,582,485

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(2019年3月1日から) 2020年2月29日まで)

	科			金	額
売	上	-	高		59,856,002
売	上	原	価		51,715,440
	売 上	総利	益		8,140,562
販	売 費 及 び	一 般 管 理	費		3,665,477
	営業	利	益		4,475,085
営	業外		益		
	受取	利	息	37,633	
	受取	配当	金	28,078	
	固 定 資	産 売 却	益	2,044	
	受取	保険	金	34,656	
	そ	\circ	他	14,870	117,284
営	業外		用		
	支 払	利	息	17,787	
	為替	差	損	23,761	
	固 定 資	産 売 却	損	80,475	
	そ	\mathcal{O}	他	19,767	141,793
l	経常	利	益		4,450,576
特	別	利	益		
l		引当金戻入	額	7,459	7,459
特	別	損	失		
	減損	損	失	89,165	
		出資金評価	損	3,474,800	
	店舗閉		失	11,743	
		損失引当金繰入		395,918	3,971,627
		当期 純利	益		486,408
		民税及び事業	税	1,105,306	
	法人税	等 調 整	額	△66,215	1,039,091
	当期	純損	失		552,683

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(2019年3月1日から) 2020年2月29日まで)

			7	株主	資 本				
		資	本 剰 余	金		利益類	剣 余 金		
	資本金		その他資本	次★到今今		その	の他利益剰余金		
	<u>→</u> → →	資本準備金	剰 余 金	資本剰余金合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰 余 金	その他利益 剰余金合計	
2019年3月1日残高	1,759,789	4,745,737	32,695	4,778,432	212,500	13,000,000	9,223,682	22,223,682	
事業年度中の変動額									
剰余金の配当							△986,928	△986,928	
当期純損失							△552,683	△552,683	
新株の発行	25,614	25,614		25,614					
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)									
事業年度中の変動額合計	25,614	25,614	_	25,614	_	_	△1,539,612	△1,539,612	
2020年2月29日残高	1,785,403	4,771,351	32,695	4,804,046	212,500	13,000,000	7,684,069	20,684,069	

	株	主	資	本	-		
	利益剰余金 合 計	自己	株式	株合	主資本計	新株予約権	純資産合計
2019年3月1日残高	22,436,182		△2,896		28,971,507	112,288	29,083,796
事業年度中の変動額							
剰余金の配当	△986,928				△986,928		△986,928
当期純損失	△552,683				△552,683		△552,683
新株の発行					51,228		51,228
自己株式の取得			△293		△293		△293
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)						△44,899	△44,899
事業年度中の変動額合計	△1,539,612	·	△293		△1,488,677	△44,899	△1,533,576
2020年2月29日残高	20,896,569		△3,190		27,482,830	67,389	27,550,220

⁽注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2020年4月8日

株式会社イオンファンタジー

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員 指定有限責任社員 業務執行社員

公認会計士 杉 本 健太郎 ⑩

公認会計士 隅 田 拓 也 🗊

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社イオンファンタジーの2019年3月1日から2020年2月29日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社イオンファンタジー及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2020年4月8日

株式会社イオンファンタジー

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員 指定有限責任社員

業務執行計員

公認会計士 杉 本 健太郎 @

公認会計士 隅 田 拓 也 🕮

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社イオンファンタジーの2019年3月1日から2020年2月29日までの第24期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。

計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその 附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書 類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用するこ とが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

監査役会の監査報告

監 査 報 告 書

当監査役会は、2019年3月1日から2020年2月29日までの第24期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づいて審議した結果、監査役全員の一致した意見として、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

- 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容
- (1) 監査役会は、当期の監査の方針、職務の分担等の監査計画を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等の監査計画に従い、取締役、内部監査部門、その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施いたしました。
 - ① 取締役会その他の重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。又、子会社については、各子会社の取締役及び経営幹部等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
 - ② 事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制 その他株式会社及びその子会社からなる企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会 社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制(内部統制システム)について、監査役会が定めた内部統制システム に係る監査役監査の実施基準に準拠し、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
 - ③ 事業報告に記載されている会社法施行規則第118条第5号イの留意した事項及び口の判断及び理由については、取締役会その他における審議の状況等を踏まえ、その内容について検討を加えました。
 - ④ 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」(会社計算規則第131条各号に掲げる事項)を「監査に関する品質管理基準」(平成17年10月28日企業会計審議会)等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書並びに連結計算書類(連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表)について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告等の監査結果
 - ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
 - ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
 - ③ 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。
 - ④ 事業報告に記載されている親会社等との取引について、当該取引をするに当たり当社の利益を害さないように留意した事項及び当該取引が当社の利益を害さないかどうかについての取締役会の判断及びその理由について、指摘すべき事項は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び監査の結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び監査の結果は相当であると認めます。

2020年4月8日

株式	会社	とイス	オン	/ファンタジ	_	監	查役	绘		
	常勤	監査	i役	(社外監査役)		竹	垣	吉	彦	
	監	查	役	(社外監査役)		杉	本	茂	次	
	監	查	役			伊	藤	克	彦	€
	監	査	役	(社外監査役)		髙	棉	季	均	€

以上

メ	Ŧ				

Х	Ŧ	

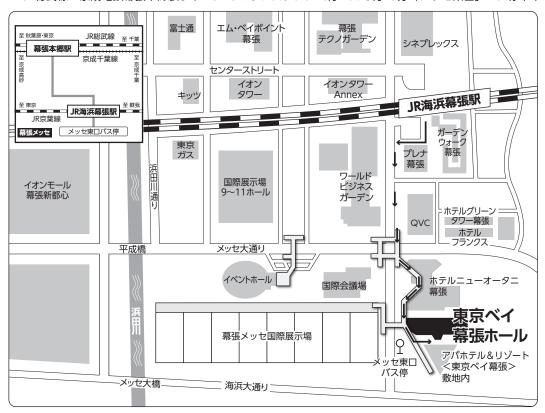
株主総会会場のご案内

会場が昨年と異なりますので、お間違えのないようお願いいたします

■場 所 千葉県千葉市美浜区ひび野2-3 アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>敷地内 東京ベイ幕張ホール

TEL 043-296-1112

交通 JR京葉線・武蔵野線 海浜幕張駅南口下車徒歩約10分(ZOZOマリンスタジアム行バスで約5分「メッセ東口」バス停下車) JR総武線・京成電鉄幕張本郷駅よりZOZOマリンスタジアム行バスで約15分「メッセ東口」バス停下車



- ※ご出席の株主さまへのお土産のご用意はございません。
- ※体調不良と思われる株主さまの入場をお断りする場合があります。

<新型コロナウィルス等の感染リスクに伴う当社の対応について>

ご出席の株主さまは、ご自身の体調をご確認のうえ、感染防止にご配慮賜りますようお願い申し上げます。 本株主総会会場において、感染予防のため、間隔をあけた座席配置などを検討しております。併せて、運営スタッフは全員マスクを着用させていただくともに、株主さまが使用できるようアルコール消毒を配置するなどの対応を実施いたします。 また、当日ご出席いただけない場合は、書面による議決権のご行使をお願い申し上げます。